

ニューフィルム・ジャパン 日本招待部門

映像の新しさと創造性を獲得するために

前田真二郎の『日々"hibi"AUG[2008-2015]《天皇考》』では、市販のヒト型ロボットが昭和天皇による玉音放送を音読する場面があり、続けて人工知能が人類の知能を超えてしまう「2045年問題」に言及。佐藤義尚がPCの画面をひとつずつキャプチャーしアニメートした『Finder』は作家の驚異的な手作業の成果だが、アイコンやウィンドウの自由自在な動きに圧倒され、PCが自分で映像作品を作り出しているのではないかとさえ錯覚するほどだ。

「デジタル化」という技術的革新を経た現在、新しい映像とは何だろうか。高精細化が進む映像の解像度への関心は、テクノロジーの発展を目指す探究心の源であることは歴史が語ることであり、その道筋はさらに極められていくことだろう。しかし、同時に歴史は、一方向に流れる大量消費の映画史、映像史とは別のページを割いている。その精神は現在も生き続け、映像作家たちは、猛烈なスピードで進化するテクノロジーへの盲目的追従に陥らないためにあえて立ち止まって思考する。

映画が誕生したリュミエールの時代にまで戻り、ワンショット、無音で作品を制作した中島崇は、その制作意図を「映画の単純な構造にひとまず戻ることは、未来の斬新なレベルを獲得するにあたって決して無益ではないと確信する」と述べている。七里圭もまた、現在当然のように一体となっている映像とサウンドの関係を、映画史を辿ることで検証している。

福島原発事故への警鐘を、辻直之はアンデルセンの童話「雪の女王」に見出し、新作「カケラ」を発表。木炭で描いては消すことを繰り返す、その独特のアニメーションのゆっくりとした動きは、映像も文明も進歩することで置き去りにされる精神の重要性を省みることを促すかのようだ。

IFF初登場となる山城知佳子は、これまで様々な手法を用いて自身の出身地である沖縄をテーマに作品を作り続けて来た気鋭の作家だ。「創造の発端 ―アブダクション/子供―」はダンサー川口隆夫が大野一雄を「再現」するプロセスに密着することで、沖縄戦の体験を如何に伝えるのかという自身のテーマの糸口を探っている。

日本の実験映画を牽引し、一貫して個人で映像を作る意味を問い続けるかわなかのぶひろが近年取り組み続けているのは、若い世代にその歴史の遺産を引き渡すことのように思える。『断章―寺山修司を揺り起こせ』は、人工知能では決して描けない、人と人との結びつきがあって結実した作品。日本の表現史に名を残す"大いなる質問"寺山修司を私たちに伝えてくれるはずだ。

人 複製と継承



日々"hibi"AUG [2008-2015]《天皇考》 前田真二郎



創造の発端 ―アブダクション/子供-山城知佳子

4 複製と継承



笑う蜘蛛 田名網敬一



カケラ 辻直之

日 円環に漂う



Finder 佐藤義尚

ポスト映画のための考古学



Music as Film 七里圭

ジャパン・トゥモロウ 一般公募部門

本年度のジャパン・トゥモロウには日本全国から405作品の応募があった。厳正なる審査のもと、14作品がノミネート選出され、全作品が上映される。フェスティバルの開催期間中に、審査が行なわれ、5月5日の授賞式で入賞5作品と観客賞を発表。本年度の観客賞は「ジャパン・トゥモロウ」ノミネート作品だけでなく、「ニューフィルム・ジャパン」を含めた日本の全新作が対象、会場に設置された投票用紙に書き込むことで参加が可能、熱い一票を!

最終審查員(50音順、敬称略)

澤隆志(キュレーター/日本)

清恵子(キュレーター/日本)

ピップ・ショドロフ Pip CHODOROV(映像作家、作曲家/フランス)

ノミネート作品(タイトル50音順)



愛のかかと 円香



野辺ハヤト



えんえん 山中澪



おかあさんにないしょ 冠木佐和子



快速急行ガタゴトフィルム 野村建大



水準原点 折笠良



スキゾフレニア 村岡由梨



チョコレートケーキと法隆寺 向井啓太



何も見なくていい 伊藤圭吾



母よ、アニメを見よう 阿部礎



PYRAMID-破壊の記憶の走馬灯 笹久保伸



マージナルマンのトーソー 川北玲



まゆみ 谷口ちなみ



私には未来がある 大内りえ子

ニューフィルム・インターナショナル 海外招待部門

ポップ・カルチャーと映像表現

1980年代、ビデオという安価で複製可能な新たなメディアの登場は、多くのアーティストの登場や新しい表現の道を拓いた。彼らは過剰な扮装や、複製メディアの特性を生かしたスクラッチ・ビデオ的な手法でポップ・カルチャーをチープかつキッチュに引用し、既存の消費メディアの話法やそこに隠されたメッセージを批評的にあぶり出した。それは90年代のアートに大きな影響を与え、またポップ・カルチャーそれ自体にもフィードバックされている。

特集プログラム「ディス・イズ・ナウ ポストパンクのフィルムとビデオ」では、特にパンク以後のこのようなイギリスの映像作品に光を当てる。

その柔軟なポップ・アート的感覚で美術界において大きな評価を得ているマーク・レッキーは、自分こそがポップ・カルチャーの産物であるという宣言を、ポスト・インターネットのマッシュアップ作品『フィオルッチ・メイド・ミー・ハードコア』(1999)、『ドリーム・イングリシュ・キッド』(2015)で明体に示す。

80年代以降のアメリカに登場した最も重要なアーティストの一人、マイク・ケリーは映像大作 『デイ・イズ・ダン』で、ポップ・カルチャーの民俗学的な考察を行い、そこに儀式的な集団的治療の機能を見い出した。

ポートレートの臨界点

ザルツブルグのアパートに引きこもるかつての映画スター、ヘルムート・バーガー。その強烈な被写体であるバーガーと、監督との倒錯した闘争の記録である『俳優、ヘルムート・バーガー』は、ジョン・ウォーターズが「2015年の最低にして最高傑作」と呼んだ心して見るべきポートレート。昨年『服従』を発表し、改めて物議を醸した仏の問題作家ミシェル・ウェルベックとの一筋縄ではいかない共犯的映画づくりで謎めいたユーモアを醸しだす『ミシェル・ウェルベック誘拐事件』。台湾、中国、日本のナショナリストたちと、それぞれの国から尖閣諸島をめざし、ナショナリストとは何かを浮かび上がらせようとして自分の中に巣食うナショナリズムと対峙することになる『テラ・ヌリウス:ナショナリストになる方法』。様々なアプローチで被写体の真の姿を捉えようとする問題作3本を上映する。

音楽が俺をハードコアにした ポップ・カルチャー私史



フィオルッチ・メイド・ミー・ハードコア マーク・レッキー Courtesy of the artist and Cabinet London

ド 音楽が俺をハードコアにした ポップ・カルチャー私史



ドリーム・イングリッシュ・キッド1964-1999 マーク・レッキー Courtesy of the artist and Cabinet London.

マイク・ケリー デイ・イズ・ダン



デイ・イズ・ダン マイク・ケリー Courtesy of Electronic Arts Intermix (EAI) and Mike Kelley Foundation

ミシェル・ウエルベック誘拐事件



ミシェル・ウエルベック誘拐事件 ギヨーム・ニクルー

| 俳優、ヘルムート・バーガー



俳優、ヘルムート・バーガー アンドレアス・ホルヴァート

テラ・ヌリウス: ナショナリストになる方法



テラ・ヌリウス:ナショナリストになる方法 ジェームス・T・ホン

日がな夢見る現代ベルギー・ビデオ傑作選



流通 カトリン・フェルメイル

プロセッシング・ランドスケープ



AからA ヨハン・ラーフ

ア ダダ100年:フルックス・フィルム



4 オノ・ヨーコ

パフォーミング・ザ・セルフ



モダン・イメージ ジョン・メイブリー

ジャスト・イメージ



サイキックTV:アンクリーン ケリス・ウィン・エヴァンス+ジョン・メイブリー

間暗いガラス越しに



23スキドゥー:F.U.G.I. リチャード・ヘスロップ

ANIME-ASEAN 1 残酷までに率直: シンガボール・アニメーションの新しい風



142B号棟の虎 ヘンリー・チュワン+ハリー・チュワン



ボーダーレス トロマラマ

特集:ユニーク・エンカウンターズ イメージフォーラム・フェスティバル30周年回顧展

実験映画作家やビデオ・アーティストたちの映像表現の場として1970年にアンダーグラウンド・ センターとして設立されたイメージフォーラム。1987年、イメージフォーラムはそれまで12回にわ たって開催していた「実験映画祭」を発展したかたちで、公募コンペティションを加え、あらたな 映画祭「イメージフォーラム・フェスティバル」をスタートした。

「現代は、通信産業のめざましい発達にともなって、局地的な現象といえども瞬時にして全地球 的スケールで位置づけられています。それがときには情報構造の画一化を招きましましたが、 いっぽうで多様化も促進しました。」記念すべき第1回目のカタログの挨拶文ではそう述べられ ている。それは30年経った今でも変わらない状況であると言えるかもしれない。この30年間の 大きな変化としては、フィルムメディアからデジタルメディアへの転換があげられるが、個人表現 全般に及ぼしたインパクトを考えるならば、インターネットやSNSの普及は計り知れないものがあ

る。しかしそれは個人の表現の領域を拡大し「多様化を促進した」ように見えるいっぽう、「情報 構造の画一化」や生々しい表現に対する疎外も進んでいるように見える。

イメージフォーラム・フェスティバルにおいては、そうした画一化に対抗し逸脱する存在として連 綿と続く個人の映像表現にスポットを当ててきた。なぜなら規格化されたものにはない、生の表 現こそが社会社会や個々人の体験に及ぼす影響を持ちうると考えるからである。また、表現の 場がネットでこれだけ十分に保証されている現在においても、新たな映像作家は登場し、作品も 生まれている。その意味を我々は見逃すわけにはいかない。

「特集:ユニーク・エンカウンターズ イメージフォーラム・フェスティバル30回記念回顧展」では、 フェスティバルの過去の公募部門の受賞作を中心に10プログラム38作品をセレクトし、これか らの作家による映像芸術表現のありかたについて考える。

アニメーション1 アニマ・ムンディ 世界の記述とその筆致



ひゃっかずかん 山村浩二

アニメーション1 アニマ・ムンディ 世界の記述とその筆致



鼻の日 和田淳

アニメーション2 アニマ・マギカ **V2** 世界の知覚(実は錯覚)



roundscape mix 中西義久

アイ・ショット・ミー V3 90年代女性監督の時代



小口詩子 眠る花

イ・ショット・ミー V3 90年代女性監督の時代



桃色ベビーオイル 和田淳子

V4 ロスト・アンド・ファウンドの物語



につつまれて 河瀬直美

V5 フィルムのフィジカリティ



毛髮歌劇 帯谷有理

V6 戦略としてのカメラ

近さは遠さ 遠さは近さ

ハル 長屋美保

ダンゴ・レッスン 緊張・接触・緩和



行き暮れども待ち明かず 齋藤ユキヱ

V8 "8"イズ・ア・ビューティフル・ナンバー



連続四辺形 原田一平

V9 ホーム・スイート・ホーム



君の1秒は僕が決める 宮川真一

VIO もっと光を 大木裕之



松前君の映画 大木裕之

入場料(消費税込)

A>>> **U** プログラム 【シアター・イメージフォーラム】

【1回券】1,200円(シアター・イメージフォーラム会員は会員証提示で当日1回券を200円割引) 【4回券】3,200円 【フリーパス】8,000円

チケットぴあ、ローソンチケットなどで特別鑑賞券を発売中!

■特別鑑賞[1回券]1,000円 【4回券]3,200円 【フリーパス]8,000円

TEL:0570-02-9999 PI-F:466-679 チケットぴあ-— TEL:0570-000-777 L⊐-F:34562 ローソンチケットー ※自由席·整理番号制·各回入替制

※4回券、フリーパス券はお一人様用です。複数名ではお使いになれません。

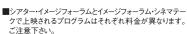
渋谷郵便局 青山学院 渋谷駅

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷2-10-2

渋谷駅より徒歩8分 宮益坂上がり青山通り 表参道方面ひとつ目の信号右入る

シアター・イメージフォーラム

イメージフォーラム・シネマテーク 3階「寺山修司」



- ■各プログラムは上映開始15分前に整理番号順で開場 します。特別鑑賞券をお持ちの方も当日の受付順に整理 番号付きチケットと引き換えいたします。 ■当日の受付はシアター・イメージフォーラム、イメージフォ

www.imageforumfestival.com

- ■若干の上映作品の変更、上映順、上映フォーマットの変 更が生じる場合もあります。予めご了承ください。 ■本フェスティバルのカタログを会期中に1部600円で販売
- いたします。



イメージフォーラム・フェスティバル2016事務局 | Tourn | 〒150-0002 東京都渋谷区渋谷2-10-2 | Tourn | 〒150-0002 東京都渋谷区渋谷2-10-2 | Tournal 2018 | TEL. 03-5766-0116 | FAX. 03-5466-0054

フェスティバル提携カフェ

今年は4店舗が参加! 半券提示でお得な割引サー ビスも。詳細はホームページをご覧ください。 スタンド7/FungusRiceSandwiches青山店/ ZERO CAFE AOYAMA/TINTO COFFEE

V1 >>> V10 W X プログラム

【イメージフォーラム・シネマテーク(3F「寺山修司」)】

■当日巻のみ

【1回券】600円(シアター・イメージフォーラム会員証提示で当日1回券を100円割引) ※自由席·整理番号制·各回入替制

※シアター・イメージフォーラムでの4回券、フリーパス券もお使いいただけますが、差額の払戻は できません。











1階、地下





ジャパン・トゥモロウ 一般公募部門

★=最終審査ノミネート作品

ニューフィルム・ジャパン 日本招待部門



複製と継承

5作品89分

4/29 13:45 5/2 16:15

沖縄戦体験者証言の継承が創作のベースである山城知佳子は、舞踏家・大野一雄の完 全コピーを試みる川口隆夫の創作を追うことで「伝える」ことの核心に触れようとする。オ ランダ国際アニメーション映画祭グランプリ受賞作『DARK MIXER』では現実の動きが 不穏に複製され、『日々…』ではヒト型ロボットが玉音放送を音読する。戦争体験を集め続 ける『記憶のマチエール』、日本のグラフィック・アートをリードし続ける田名網敬一の新作 アニメーション。

DARK MIXER 岩崎宏俊/デジタル/5分/2014 創造の発端 ―アブダクション/子供― 山城知佳子/デジタル/18分/2015 日々 "hibi" AUG [2008-2015] 《天皇考》 前田真二郎/デジタル/29分/2016 記憶のマチエール#8 <D-27>

ビジュアル・ブレインズ(風間正+大津はつね)/デジタル/30分/2016

笑う蜘蛛 田名網敬一/デジタル/カラー/7分/2016

2作品100分

時空の連続体

4/29 18:45 5/1 13:45

大木裕之は『游泳禁止』でIFF90審査員特別賞、寺嶋直里は『緑中』でIFF91大賞を受 賞、圧倒的なオリジナリティと美学でともに90年代以降の日本の実験映画を代表する作 家である。『レフトライトデザイア』は20歳で初制作した『正しい欲望』から20年、2004~ 05年の1年とその10年後、2014~15年の1年の映像をミックス。『审ブラ女 』は作者

初となる、時にコメディ調のセルフ・ドキュメンタリー形式。実録(?)実験映画作家の日々。

レフトライトデザイア 大木裕之/デジタル/40分/2016 宙ブラ女モヤモヤ日記 寺嶋真里/デジタル/60分/2016

寺山修司を揺り起こせ!

5/5 16:15

1作品90分

かわなかのぶひろは、60年代初頭から長短100あまりの作品を手がけ、一貫して個人で 映像を作る意味を問い続けている。1983年に亡くなった寺山修司は今もなお"大いなる 質問"として人々を引きつけてやまない。今、"寺山修司を揺り起こせ!"とは?

断章-寺山修司を揺り起こせ かわなかのぶひろ/デジタル/90分/2016

今日も順調 1作品116分

4/30 21:15

長回しで捉えられた荘厳な大自然を背景に、ミニマムなキャストと関西弁のゆるいトークが 味付けされた中編劇映画が「くだらなーい事から、大切な深ーい事まで入っていて、それが ユーモラスに語られて長い時間飽きさせない」(しりあがり寿)と絶賛される大力拓哉と 三浦崇志のコンビ。最新作は、ストーリーからも解放された、ゆるピュアな旅のスケッチ

今日も順調 大力拓哉、三浦崇志/デジタル/カラー/116分/2015

未来のための痕跡

4/30 13:45 5/3 13:45

幻想世界に福島原発事故を重ねたアニメーション『カケラ』と『木ノ花ノ咲クヤ森』、ランド スケープの記憶を紡いだ『in - land』、石原吉郎の同名詩を一文字ずつ粘土に刻印した 大藤信郎賞受賞作『水準原点』、和田淳のキャラクターと水尻自子の艶やかな動きに似 た心地よさがある『affordance』、IFF15上映作『千年燃え続ける炎と8分19秒前に消え た星』と合わせて「遠い未来を考える3部作」に位置づけられる永岡大輔の2作品を上映。

カケラ 辻直之/16mm/8分/2016 in - land 水野勝規/デジタル/11分/2016 水準原点 折笠良/デジタル/7分/2015…★ 木/花/咲クヤ森 村田朋泰/デジタル/11分/2015 # 11mm # 11mm



円環に漂う

5/1 11:00 5/3 18:45

9作品61分

中西義久は自作ペーパー・クラフトの置換のみで、佐藤義尚はPC画面の静止画キャブ チャーのみで自在な動きを生み出す。動きのメカニズムを心得た両ベテランの職人芸、新 境地に達した清家美佳の『ふりだし』など多彩なアニメーション8作と、万城目純の"パフォ マティヴ・シリーズ"新作を紹介。『GYRØ』(IFF14優秀賞)に続き3作連続「ジャパン・トゥ モロウ」ノミネートとなった円香作品『愛のかかと』の圧倒的な完成度にも注目。

conslitruction 中西義久/デジタル/5分/2016 Two of us 田端志津子/デジタル/3分/2016 何も見なくていい 伊藤圭吾/デジタル/3分/2015…★ えんえん 山中澤/デジタル/4分/2015…★

Finder 佐藤義尚/デジタル/6分/2016 tuesday afternoon 林勇気/デジタル/6分/2015 ふりだし 清家美佳/デジタル/8分/2016

ニューフィルム・インターナショナル 海外招待部門



音楽が俺をハードコアにした ポップ・カルチャー私史

5/1 18:45

ノーザン・ソウルからレイヴまで、イギリスのクラブカルチャー・シーン最高のポートレートと称 されるファウンド・ビデオ作品『フィオルッチ・メイド・ミー・ハードコア』。ターナー賞作家マ ク・レッキーの最新作『ドリーム・イングリッシュ・キッド1964-1999』は、ティーンエイジャーの 頃体験したジョイ・ディビジョンのライブとオンライン上の映像をミックスし、自身の記憶と経 験の構成を試みる。失われたコンゴのシチュアシオニストのプロテスト・ソング再生を描き昨 年のベネチア・ビエンナーレで話題を呼んだ『アン・デュ・トロワ』と併映。

フィオルッチ・メイド・ミー・ハードコア マーク・レッキー/デジタル/11分/1999(イギリス) アン・デュ・トロワ ヴィンセント・ミーセン/デジタル/35分/2016(ベルギー) ドリーム・イングリッシュ・キッド1964-1999 マーク・レッキー/デジタル/23分/2015(イギリス)

マイク・ケリー デイ・イズ・ダン

吸血鬼、ゴスロリ少女、ヒルビリー女、パントマイム、悪魔たちがカーニバル的に集う破壊 的ミュージカル作品。アメリカ社会に潜むトラウマ、虐待、抑圧された記憶が、ポップ・カル チャーの引用を通じて照らし出される。マイク・ケリーが「社会的に認められた逸脱の儀式」 と見なしたアメリカの高校の課外活動にインスピレーションを受け制作した32幕の映像 作品。

デイ・イズ・ダン マイク・ケリー/デジタル/169分/2006-2009(アメリカ)

ミシェル・ウエルベック誘拐事件

4/29 11:00

1作品92分

2011年9月、『地図と領土』を刊行したばかりの作家ミシェル・ウエルベックが突如失踪し た。かねてから物議を醸していたイスラム教についての発言に刺激されたアルカイダに誘 拐されたのか? メディアは大騒ぎとなり、その行方について様々な憶測が飛び交った。ウ エルベックは失踪についてその後一切口をつぐんでいるが、その一方でこの映画が存在

ミシェル・ウエルベック誘拐事件 ギヨーム・ニクルー / デジタル / 92分 / 2013(フランス)

俳優、ヘルムート・バーガー 1作品90分

4/29 21:15

かつてのルキノ・ヴィスコンティ映画のスター(『ルートヴィヒ』『地獄に堕ちた勇者ども』) で、一時代を築くセックス・シンボルだったヘルムート・バーガー。昔の思い出の品々に囲ま れウィーンのアパートで暗澹と孤独に暮らし、現在気にかけてくれるのは掃除のおばさんだ け。そこにドキュメンタリーのカメラが入り込み、監督と俳優は異様な関係性を構築し始め る…。ドキュメンタリーのルールを逸脱した、近年ない怪作。

俳優、ヘルムート・バーガー アンドレアス・ホルヴァート/デジタル/90分/2015(オーストリア) ※一部過激な暴力的・性的表現が含まれるため18歳未満の方の入場をお断りします

テラ・ヌリウス:ナショナリストになる方法 1作品79分

4/29 16:15 5/6 11:00

尖閣諸島の領有権を主張する中国・台湾・日本それぞれの国のナショナリストたちと当該 の島へ向かい、彼らとそれぞれの海上警察組織とのやり取りや、それぞれのグループの民 族主義的パフォーマンスを観察的に見つめるアメリカ人アーティスト。その過程では自身 が抱えるナショナリズム・イデオロギーについても、考察することとなる。今年のベルリン映 画祭でインスタレーションとして展示され話題を呼んだドキュメンタリー

テラ・ヌリウス:ナショナリストになる方法 ジェームス・T・ホン/デジタル/79分/2015(アメリカ)

日がな夢見る 現代ベルギー・ビデオ傑作選

ベルギー・ブリュッセルを拠点に1989年から映像作品上映・配給・収集活動を行ってきたメ ディアセンターARGOS。ジャン=リュック・ゴダールの80年代のビデオ作品の上映から始ま り、その視野は映画館、TV、美術館に広がっている。ARGOSのアーカイブから、映画祭や 美術展などで領域横断的に活躍するベルギーのアーティストたちの最新作品を上映。 プログラム・キュレーション:イーヴェ・ステヴェンへイデンス(ARGOSキュレーター)

パースは+6時間 ウェンディ・モリス/デジタル/3分/2013(ベルギー) 故郷への手紙 アン・ファン・ディエンデレン/デジタル/9分/2015(ベルギー) ホテル赤い靴 リサ・スピリアールト+クララ・スピリアールト/デジタル/15分/2013(ベルギー) **ナイトタイム** ハンス・オプ・デ・ベーク/デジタル/16分/2015(ベルギー) 流通 カトリン・フェルメイル/デジタル/28分/2014(ベルギー)

プロセッシング・ランドスケープ

4/30 11:00

我々が"風景"と言う時、それは地理的・絵画的・写真的・神話的・政治的・伝記的意味を持 ちうる。風景は我々を形づくると同時に、我々の自然に対する影響や社会政治状況を反 映したものである。風景を、そういった変化のフィールドとして捉えた最新の実験映画をドイ ツのインディペンデント・キュレーター、フィリップ・ヴィトマンがセレクション。 プログラム・キュレーション:フィリップ・ヴィトマン(映像作家/キュレーター、ラボ・ベルリン

AからA ヨハン・ラーフ/35ミリ(2D版上映)/5分/2011(オーストリア) 神の声 ベルント・リュッツェラー/デジタル/9分/2011(ドイツ) スリービング・ディストリクト ティンネ・ゼナー/デジタル/12分/2014(デンマーク) 47番 ホセ・ミゲル・ビスカーヤ/デジタル/11分/2014(オランダ) 全ては無常、いくつかのものは変化する アナ・マルツィアーノ/デジタル/17分/2011(フランス) エイタスの消失 ボーリーヌ・ジュリエール/デジタル/35分/2014(スイス) OF OBSCURE.

4/30 16:15 5/4 11:00

36作品122分

ダダ100年:フルックス・フィルム

ダダイズムと未来派の影響を受け、美術における既成の概念を<遊び>の感覚で軽々と 飛び越えようとした運動、フルクサス。その中心人物ジョージ・マチューナスによって集成さ れた37本の短編映画集がフルックス・フィルムである。マチューナスはこのシリーズで映画

という概念自体も飛び越えようと考え、これらの作品はマルチ・プロ ジェクションやインスタレーション、フリップ・ブックという形で展示するこ とも試みていた。ダダイズムのスイス・チューリッヒでの誕生から100年 を記念して、貴重な16ミリプリントで上映。映像作家ピップ・ショドロフ による解説あり。



5/4 18:45

フルックス・フィルム1: ゼン・フォー・フィルム ナム・ジュン・パイク/16ミリ/7分/1964(アメリカ) フルックス・フィルム2: 峡谷と巨岩のための呪文 ディック・ヒギンズ/16ミリ/1分/1966(アメリカ) フルックス・フィルム3: エンド・アフター9 ジョージ・マチューナス/16ミリ/1分/1966(アメリカ) フルックス・フィルム4: 顔のための消失する音楽 塩見允枝子/16ミリ/1分/1966(アメリカ) フルックス・フィルム5: ブリンク ジョン・カヴァナー/16ミリ/3分/1966(アメリカ) ブルックス・フィルム6: 9分 ジェームス・リドル/16ミリ/9分/1966(アメリカ)
フルックス・フィルム7: 10フィート ジョージ・マチューナス/16ミリ/28秒/1966(アメリカ)
フルックス・フィルム8: 1000コマ ジョージ・マチューナス/16ミリ/42秒/1966(アメリカ)

フルックス・フィルム8: 1000コマ ジョージ・マチューナス / 16ミリ / 42秒 / 1966 (アメリカ)
フルックス・フィルム9: まばたき オノ・ヨーコ / 16ミリ / 1分 / 1966 (アメリカ)
フルックス・フィルム10: 入り口から出口へ ジョージ・ブレクト / 16ミリ / 7分 / 1966 (アメリカ)
フルックス・フィルム11: トレース22番 ロバート・ワッツ / 16ミリ / 2分 / 1966 (アメリカ)
フルックス・フィルム12: トレース23番 ロバート・ワッツ / 16ミリ / 3分 / 1966 (アメリカ)
フルックス・フィルム13: トレース24番 ロバート・ワッツ / 16ミリ / 2分 / 1966 (アメリカ)
フルックス・フィルム14: ワン オノ・ヨーコ / 16ミリ / 5分 / 1967 (アメリカ)

フルックス・フィルム15: まばたき オン・ヨーコ / 16ミリ/1分/1967(アメリカ)
フルックス・フィルム16: 4 オン・ヨーコ/16ミリ/6分/1966(アメリカ)
フルックス・フィルム17: 朝の5時 ピーター・ヴァンダビーク/16ミリ/5分/1966(アメリカ)

フルックス・フィルム18: スモーキング ジョー・ジョーンズ/16ミリ/6分/1966(アメリカ) フルックス・フィルム19: オーパス74バージョン2

エリック・アンダーセン/16ミリ/2分/1966(アメリカ) **フルックス・フィルム20: artype** ジョージ・マチューナス/16ミリ/4分/1966(アメリカ) フルックス・フィルム22: シャウト ジェフ・パーキンス/16ミリ/2分/1966(アメリカ)

フルックス・フィルム22: 文やリア・シェン・ハーキンス/165リ/2分/1966(アメリカ)フルックス・フィルム23: 汝の頭の中の太陽 ヴォルフ・フォステル/16ミリ/6分/1966(アメリカ)フルックス・フィルム24: レディメイド アルバート・フィン/16ミリ/1分/1966(アメリカ)フルックス・フィルム25: 邪悪なようせい ジョージ・ランドウ/16ミリ/3分/1966(アメリカ)フルックス・フィルム26: シアーズのカタログ ボール・シャリッツ/16ミリ/1分/1965(アメリカ)

フルックス・フィルム27: 点1&3 ボール・シャリッツ/16ミリ/1分/1965(アメリカ) フルックス・フィルム28: 手首トリック、アンローリング・イベント

ポール・シャリッツ/16ミリ/3分/1965(アメリカ)

フルックス・フィルム29: ワード・ムービー ポール・シャリッツ/16ミリ/4分/1965(アメリカ) フルックス・フィルム30: ダンス アルバート・フィン/16ミリ/2分/1966(アメリカ)

フルックス・フィルム31: ポリス・カー ジョン・ケイル/16ミリ/1分/1966(アメリカ) フルックス・フィルム36: 無題 ビーター・ケネディ+マイク・バー/16ミリ/2分/1970(アメリカ) フルックス・フィルム37: 無題 ビーター・ケネディ+マイク・バー/16ミリ/2分/1970(アメリカ)

フルックス・フィルム38: 私は見ない私は分からない私は話さない

ベン・ヴォーティエ/16ミリ/7分/1966(アメリカ) フルックス・フィルム39: ニース港を泳いで渡る ベン・ヴォーティエ/16ミリ/5分/1963(アメリカ) フルックス・フィルム40: 励む ベン・ヴォーティエ/16ミリ/2分/1969(アメリカ) フルックス・フィルム41: 私を見れば充分です ベン・ヴォーティエ/16ミリ/3分/1962(アメリカ)

ポスト映画のための考古学

5/1 16:15

5作品99分

七里圭による音の映画史『Music as film』は話題となった『映画としての音楽』(2014) の大幅改訂インターナショナル版。"映画フィルム考古学"の視点を獲得した奥山順市は、 なんと生唄活弁つきでの特別上映。萩原朔美は、映画における"左から右へ"の法則と自 身の病の奇妙な関連を探る。中島崇がリュミエールの時代に戻って制作したワンショット、 無音の3分は、ブロータース『雨』 (1969) へのトリビュート。 『母よ、アニメを見よう』 は映画 という存在の奇蹟をユーモラスに讃える。

スーパー16で撮影された映像の余白部分が光学サウンドとして再生される『BLANK

SPACE』、8ミリフィルムによる秩父・武甲山の前衛音楽ドキュメント『PYRAMID...』、国

会デモにもハロウィンの狂騒にも馴染めない作者の孤独がいびつなアニメーションとオリ

ジナル・ソングを生んだ『マージナルマンのトーソー』、映画鑑賞の友であるポップコーンを

実験映画に連れ込んだ『POP70』、変幻自在でカラフルな『お母さんにないしょ』と『AGE

BLANK SPACE 太田曜/16ミリ/5分/2016
PYRAMIDー破壊の記憶の走馬灯 笹久保伸/デジタル/50分/2015…★マージナルマンのトーソー 川北玲/デジタル/23分/2016…★
POP 70 大島慶太郎/16ミリ/7分/2016
おかあさんにないしょ 冠木佐和子/デジタル/3分/2015…★

AGE OF OBSCURE 水江未来、小野ハナ/デジタル/4分/2015

Music as Film 七里圭/デジタル/54分/2016 生ヒルム裏 奥山順市/16ミリ/11分/2016

私とあなたの境界線

5/2 13:45

4作品90分

6作品82分

ひとりの少女の名前が増殖しその存在が曖昧になる様を流麗なメタモルフォーゼで描くア ニメーション『まゆみ』と、ケネス・アンガー、マヤ・デレンといったアンダーグラウンド・シネマの 系譜を感じさせる実験映画『スキゾフレニア』、自らが育った児童養護施設の子供たちの その後に真正面から向き合う『チョコレートケーキと法隆寺』、デジタル・ネイティヴ世代の 新感覚アニメーション『私には未来がある』。谷口ちなみと大内りえ子は2年連続のノミ ネート。

まゆみ 谷口5なみ/デジタル/6分/2016…★ スキゾフレニア 村岡由梨/デジタル/10分/2016…★ チョコレートケーキと法隆寺 向井啓太/デジタル/59分/2015…★ 私には未来がある 大内りえ子/デジタル/15分/2016…★

見ることと見えないこと、または見ないこと

長時間露光撮影によるライトペンティング・アニメーションを手がけるトーチカが鹿児島で幕 末志士を召還し、黒川芳朱は都市における時の移ろいを川の流れに見て、現在と30年前 の映像を対比させる。亡くした愛犬の視覚を偲ぶ『生態系21』、見ることの体験的なヴィ ジュアライズとも言える『知覚の部屋』、ジョナス・メカス的日記映画をハイブリッド化した 『快速急行…』。8ミリフィルムにとことん拘るほしのあきらは新チームを結成。

SAIGO トーチカ(モンノカズエ+ナガタタケシ) / デジタル / 2分 / 2015

生態系 -21.大犬座 小池照男/デジタル/8分/2016 知覚の部屋 有川滋男/デジタル/16分/2016 都市と知覚のフィールドノート Vol.2 黒川芳朱/デジタル/20分/2016

闇景さんざめき 鈴木所長、ほしのあきら、スナミマコト(チームアナドルナ)/8ミリ/15分/2016

快速急行ガタゴトフィルム 野村建太/デジタル/21分/2016····★

インスタレーション

ひとつの映像の時間差を左右の眼の視差に変換することにより明瞭な立体感を得られる 独特の3D映像を発表して来た五島一浩。アルスエレクトロニカ2014受賞『SHADOW-LAND』以来の新作3Dインスタレーションは「混乱」がテーマ、本来は被写体空間に存在 していなかった立体感を表現する試み。ミニチュアとそれを撮影した映像を同時に見せ、現 実と映像のギャップをユーモラスに呈示する伊藤隆介の"Realistic Virtuality"(現実的な 仮想性)シリーズ最新作は広大な宇宙をスケッチ。

BUMPY 五島一浩/2016/3Dビデオインスタレーション/12分(ループ) ※スタンド7(イメージフォーラムより徒歩30秒)にて展示

Realistic Virtuality (ブラックホール[ミニ]) 伊藤隆介/2016/インスタレーション ※イメージフォーラム3F[寺山修司]ロビーにて展示

ジャパン・トゥモロウ各賞および観客賞受賞式

5月5日(木)16:15~ *Cプログラム上映前

「ジャパン・トゥモロウ」大賞=1点 大賞楯、賞状、賞金30万円 「ジャパン・トゥモロウ」寺山修司賞=1点 賞状、賞金20万円 「ジャパン・トゥモロウ」優秀賞=3点 賞状、賞金10万円

観客賞=「ニュー・フィルム・ジャパン」および「ジャパン・トゥモロウ」から1点 賞状、賞品

ディス・イズ・ナウ ポストパンクのフィルムとビデオ

1980年代初頭のイギリスでは、美大生、クラバー、ニュー・ロマンティックやポストパンク・シーンの人々が安価で入手しやすいビデオや8ミリフィルムといったメディアを使って詩的 で過激な表現を生み出していた。政治的な不透明さが混迷を深める中、若い映像作家た ちはパンクから引き継いだDIY精神を駆使して既存のメディアに抵抗し、その後の表現に 大きな影響を与えた。その後30年間ほぼ上映されていなかった重要なポップカルチャーの 歴史がデジタル化によって甦る。

プログラム・キュレーション:ウィリアム・ファウラー(英国映画協会(BFI)アーカイブ担当)

パフォーミング・ザ・セルフ 6作品72分

5/2 21:15

パンクが提起したアイデンティティ、自我、身体の問い直し。アーティストたちは仮面や化 粧を利用し、自己の構築や表出に疑問を呈する。幻想的な実験映画と極彩色のポップな ビデオが奇妙に融合し、80年代の初頭にヴィジュアル・カルチャーがいかにラジカルに変 容したかが改めて見て取れる。

モダン・イメージ ジョン・メイブリー/8ミリ(デジタル版上映)/13分/1978(イギリス) **ソリチュード** ジョン・メイブリー/8ミリ(デジタル版上映)/13分/1981(イギリス) バンガロー・ディプレッション

グレイソン・ペリー+ジェニファー・ビニー/8ミリ(デジタル版上映)/4分/1981(イギリス) プライベート・ビュー ザ・ネオ・ナチュリスト/8ミリ(デジタル版上映)/7分/1981(イギリス) エコー&ザ・バニーメン:シャイン・ソー・ハード

ジョン・スミス/16ミリ(デジタル版上映)/32分/1981(イギリス) アダム・アント:スタンド・アンド・デリヴァー

マイク・マンスフィールド+アダム・アント/ビデオ/3分/1981(イギリス)

ジャスト・イメージ

5/3 21:15

映像作家の新しい世代がポストモダン社会の到来を告げる。そこでは映像のモラル、政 治、意味性が徹底的に問い直される。デレク・ジャーマンと映画を共同で作っていたジョン・ メイブリーは、スージー・スーとファッション・デザイナーのデヴィッド・ホラーをキャステイングし 野心的作品『奇跡の宮廷』をスーパー8で作りあげた。

ジョン・メイブリー、出演:スージー・スー/8ミリ(デジタル版上映)/44分/1982(イギリス) グローリー・ボーイズ ヴァンダ・カーター/8ミリ(デジタル版上映)/3分/1983(イギリス) テリトリーズ アイザック・ジュリアン/16ミリ(デジタル版上映)/24分/1984(イギリス) サイキックTV:アンクリーン

ケリス・ウィン・エヴァンス+ジョン・メイブリー/ビデオ/9分/1984(イギリス)

※一部過激な暴力的・性的表現が含まれるため18歳未満の方の入場をお断りします

5/6 18:45

80年代の挑発的な映像作家たちは、独特なオカルト的感覚で映像を水晶玉や鏡に見立 て、見るものの感覚を組み替えようとした。インダストリアル・ミュージック・シーンと結びつい た過激で反逆的な表現が含まれるプログラム。

傷 ジル・ウエストウッド/8ミリ(デジタル版上映)/18分/1984(イギリス)

リネッド・ビデオ マイケル・コスティフ/8ミリ(デジタル版上映)/10分/1983(イギリス) リキッド・ビデオ マイケル・コスティフ/8ミリ(デジタル版上映)/10分/1983(イギリス) ザ・ブランクス 羽田明子/ビデオ/7分/1982(イギリス)

タイプングス 3gm研デ/ヒデオ/ 7ボ/ 1962(イギリス) をてベニヤ、支え骨なし ホリー・ワーバートン/8ミリ(デジタル版上映)/5分/1980-84(イギリス) 23スキドゥー・F.U.G.L. リチャード・ヘスロップ/ビデオ/5分/1983(イギリス) グレイソン/花/宝石 ジェニファー・ビニー/8ミリ(デジタル版上映)/3分/1985(イギリス) リリカル・ダウト ジュディス・ゴダード/ビデオ/16分/1984(イギリス)

※一部過激な暴力的・性的表現が含まれるため18歳未満の方の入場をお断りします

特集:ユニーク・エンカウンターズ イメージフォーラム・フェスティバル30回記念回顧展

◎イメージフォーラム・シネマテーク(3F「寺山修司」)で上映

1987年にスタートしたイメージフォーラム・フェスティバルは今年で30回目を迎える。公募 で行なわれるコンペティション部門の受賞作を中心にセレクトし、その30年を振り返る。個 人の手による映像表現は、消費として片付けることの出来ない唯一的な出会いを観る者 にもたらす。その遭遇は見るものへのインスピレーションであり、他者というさらなる新たなる 世界に没入するための扉なのだ。貴重な8ミリ・フィルム作品のほとんどをオリジナル原版 にて上映。作家来場Q&Aも開催予定!

プログラム・キュレーション: 澤隆志(キュレーター)+山下宏洋(イメージフォーラム・フェス ティバル・ディレクター)

アニメーション1 アニマ・ムンディ 世界の記述とその筆致

4/30 13:00 5/3 16:00

5作品77分

ひと目でそれとわかる流麗な線と独特なナラティブにより日本を代表する短編アニメーショ ン作家となった山村浩二と黒坂圭太。IFFでは初期の実験的な作品が受賞している。そ の成果は美術大学や映画祭を通じて次世代の作家に継承され、彼らはデジタル制作とい う新しい筆を得つつ、強烈な個性が世界のアニメーション映画祭で注目される事となった。

ひゃっかずかん 山村浩二/16ミリ(デジタル版上映)/12分/1989

2つの旅とコーヒー 水本博之/デジタル/17分/2004 診察室 大山慶/デジタル/9分/2005 鼻の日 和田淳/デジタル/10分/2005

変形作品第5番<レンブラントの主題による変形解体と再構成>

黒坂圭太/8ミリ(デジタル版上映)/29分/1986

アニメーション2 アニマ・マギカ 世界の知覚(実は錯覚)

5/6 13:00

10作品76分

ヴォードヴィルの演し物から生まれた世界初のアニメーション映画『愉快な百面相』 (ジェームス・ステュアート・ブラックトン)から110年。アニメーションは変わらず我々の視覚 にショックを与え続けている。『SPOTS』が示した知覚のミスディレクションは今でも色あせ ない。2D/3D、位置合わせによる相対的な動き、ナラティブとイメージの遊戯など、世界を 驚かせ続ける「動き」を問う映像。

SPOTS 戸刈臣哉/8ミリ/6分/1989

間男 芹沢洋一郎/8ミリ/6分/1989 roundscape mix 中西義久/デジタル/5分/1997 部屋/形態 石田尚志/16ミリ/7分/1999

SLIDE 佐藤義尚/デジタル/7分/1999

three minutes out 田端志津子/8ミリ/3分/2000 hierophanie 大門未希生/デジタル/9分/2002

TEXTISM 平林勇/デジタル/11分/2003

z reactor 五島一浩/デジタル/11分/2004 KAIZER 田中廣太郎/デジタル/11分/2006

アイ・ショット・ミー 90年代女性監督の時代

4/29 19:00

岡崎京子が「開かれたうすく明るい絶望といったようなものが36分のフィルムの中にキラ キラつまって」いると絶賛した『みみのなかのみず』をはじめ、90年代に女性監督たちが生 みだした数多くの傑作映画からのセレクション。彼女たちはしばしば女性の肉体を題材と し、"見る自分"と"見られる自分"を拮抗させ性別論的な定型に挑戦した。その試みは現在 にどう共鳴しているのか?

みみのなかのみず 歌川恵子/8ミリ/36分/1994 眠る花 小口詩子/16ミリ/7分/1991

あながちまちがっているともいえない空 才木浩美/8ミリ/18分/1996

桃色ベビーオイル 和田淳子/8ミリ/16分/1995



ロスト・アンド・ファウンドの物語

3作品83分

4/29 16:00 5/2 19:00

おばあさんの印象的な語りから父探しへの旅が始まる『につつまれて』。劇的な物語と対 照的な日常的風景のショットに美が宿る。大学の同級生「福田さん」の日々の小さな出来 事を積み重ねて、ドキュドラマのような不思議な親近感を醸成する宇田敦子の『福田さん』 に見る新たなストーリーテリングの可能性。物語は見つけられ、語られる。

につつまれて 河瀬直美/16ミリ/40分/1992 ひととき-2002年5月15日— 佐竹真紀/デジタル/3分/2003

福田さん 宇田敦子/デジタル/40分/1998

ダンゴ・レッスン 緊張・接触・緩和

5/4 16:00

3作品77分

映画のルール、社会のルール、性的意味付けからの脱出を試みる肉体の持つ強烈なヴィ ジョン。無防備な裸体は何から離れ、何に寄り添い、どこで叫び、誰と抱き合い、何人で マッタリするんだろうか...。肉体を際立たせる深い闇は映画館体験でこそ際立つ。また、ば か騒ぎの歓声や動物の発する野牛の音などを堪能するサウンドコンシャスな作品群ともい える。

行き暮れども待ち明かず 齋藤ユキヱ/16ミリ/22分/1994 強制送還 猿山典宏/8ミリ(デジタル版上映)/3分/1995 にくだんご 神長恒一/ビデオ/52分/1996

"8"イズ・ア・ビューティフル・ナンバー /8 5作品64分

5/1 16:00 5/4 13:00

主に家庭用小型メディアとして世に出てきた8ミリフィルムのポテンシャルを最大限に活か した作品群。時代やコンテクストが変わってもその儚さを伴った美しさは色褪せない。『連 続四辺形 | 『人のかたち』は構造と叙情の出会い。『チケット売り場の櫻井さん』 『白い塔 は時を刻む』の突き刺さるような視線。『しょわしょわ』のしょわしょわ… 囁き声のようなメ ディアに淫する時間。

連続四辺形 原田一平/8ミリ/13分/1987 しょわしょわ 黒川通子/8ミリ/1分/1996 チケット売り場の櫻井さん 金東薫/デジタル/6分/2009 人のかたち 能瀬大助/8ミリ/20分/1998 白い塔は時を刻む 森史武/8ミリ/24分/1998

ホーム・スイート・ホーム 2作品78分

5/1 19:00 5/3 13:00

2002年に受賞した2作品。いずれも家族をテーマとしている。『HOME』にみられるよんど

ころない家族の関係を変えるために映画を作る、という試みは悲愴ではあるが新しいアプ ローチだった。つまり映画のために家族を撮るのではなく、家族のためにカメラが介入する (この場合武器というより盾として)リアリティがあった。フィルムの一コマに引き籠もること に徹して個人映画のスタイルを一歩拡張する宮川作品の儀礼的な回転ショットにも注目。

君の1秒は僕が決める 宮川真一/8ミリ/14分/2001 HOME 小林貴裕/デジタル/64分/2001

もっと光を 大木裕之 /10 1作品180分

5/5 13:00

IFF90で『遊泳禁止』が受賞し「ランボーの末裔」と絶賛された大木裕之の30年近くに渡 る「松前君シリーズ」の原点。大学の建築学科の卒業設計の映画化で建築と映像の横 断を試みた3時間の野心的大作である。「重力の働くこの地上の建築/人間の生活の設 計に時間/歴史/意識/記憶/霊の次元を「松前君」というフィクションの個人の視点で現 した〈卒業設計〉「松前君の日記帳」。その翌年、それが映像というメディアを得ての〈映 画〉。|(大木裕之)。

松前君の映画 大木裕之/8ミリ/180分/1989

ANIME-ASEAN 日本ツアー上映プログラム

○イメージフォーラム・シネマテーク(3F「寺山修司」)で上映

ASIAcenter

共催:ANIME-ASEAN(クー、コーズサッチ、ニューディアー) 助成:国際交流基金アジアセンター

ANIME-ASEAN 1 残酷までに率直: シンガポール・アニメーションの新しい風 9作品49分+講演70分

5/6 16:00

日本と東南アジアのインディペンデント・アニメーションの交流を図るプロジェクト 「ANIME-ASEAN」による、日本ではいまだに全貌が見えない東南アジアのインディペン デント・アニメーションを紹介する特別プログラム。シンガポールの今後を担う若い才能2名 を招聘し、講演付きで、近年の秀作を一望する。

プログラム・キュレーション:タン・ウェイ・キョン+土居伸彰(アニメーション研究者、ニュ・ ディアー代表)

ピフスキン タン・ウェイ・キョン/ビデオ/5分/2014(シンガポール)

グレート・エスケーブ タン・ウェイ・キョン・ビデオ/6分/2015(シンガボール) 142B号棟の虎 ヘンリー・チュワン・トハリー・チュワン/ビデオ/11分/2015(シンガボール)

最後の一滴 シュリニバス・バクタ/ビデオ/6分/2000(シンガポール) 孤独の5つの影 アン・チィン・ション/ビデオ/9分/2015(シンガポール)

世界の見方 ジェロルド・チョン/ビデオ/4分/2015(シンガポール)

ダウンタウン カピー・イーパック/ビデオ/2分/2013(シンガポール) オブセッション カピー・イーパック/ビデオ/2分/2013(シンガポール) **スリー・ザ・ピーフッド** カピー・イーパック/ビデオ/4分/2015(シンガポール)

講演: シンガポール・アニメーションの今(約70分)

登壇者: タン・ウェイ・キョン、カピー・イーパック

※日本語逐次通訳

フィルムのフィジカリティ 3作品99分

5/1 13:00 5/4 19:00

フィルムは物体であり身体でもある。フィルムの動きをダンスとして捉え、写し込まれた風景 をダンサーにしてしまった特異的作品『MONGOLIAN PATY』。「言葉で汚れた薄汚い映 像を破り捨てたいという衝動の結果」(鈴木志郎康)としての玉野真一の作品『こうそく坊 主』。フィルムに毛を貼ってフィルムの物質性に言及しつつ既成のアートの概念と戯れる メタ・フィルム『毛髪歌劇』。いずれの作品も真剣さとユーモアが紙一重のバランスで共存 する魅力に溢れている。

MONGOLIAN PATY 万城目純/8ミリ/24分/1996 こうそく坊主 玉野真一/8ミリ/11分/2002 毛髪歌劇 帯谷有理/8ミリ/64分/1992

近さは遠さ 遠さは近さ 戦略としてのカメラ **V6**

4/30 16:00 5/2 16:00

カメラを使って距離を縮めたい、相手をフィルムに収めたい。追いつめた被写体、その先で 得られるものは何なのか。「レンズを交換して人間との距離を縮めてゆく」(細野晴臣)井 口昇のひたむきさに圧倒される『わびしゃび』、カメラを利用して「見られるものとしての女 性」の立場を見事なまでに転倒し、新しい"欲望の眼差し"を獲得した大賞受賞作家・長屋 美保の『ハル』を上映。

わびしゃび 井口昇/8ミリ/20分/1989 ハル 長屋美保/8ミリ/56分/1995

ANIME-ASEAN 2 マージナル・シークエンス: ゴトット・プラコサと現代インドネシア・アニメーション 12作品47分+講演70分

「ANIME-ASEAN」特別プログラム2は、インドネシアのアニメーションにフォーカス。知ら れざる巨匠ゴトット・プラコサの成果と現代インドネシアの若き才能を、プラコサの残した キーワード「周縁」をテーマに一挙に紹介。講演では、プラコサ作品のアーカイヴィングも 手掛けるアーティストが、現在のインドネシアの映像実践の実情を伝える。 プログラム・キュレーション:リスキー・ラズアルディ(アーティスト、ラボ・ラバ・ラバ メン バー)。

5/6 19:00

絶対的な禅 ゴトット・プラコサ/16ミリ(デジタル上映)/10分/1983(インドネシア) Non KB ゴトット・プラコサ/16ミリ(デジタル上映)/2分/1978(インドネシア) ゴトット・プラコサ/16ミリ(デジタル上映)/3分/1982(インドネシア) ブガワン・チプトニン

___ ゴトット・プラコサ/16ミリ(デジタル上映)/5分/1976-2008年(インドネシア) クビス(フィリップ・グラスのために)

コトット・プラコサ/16ミリ(デジタル上映)/3分/1978年(インドネシア) **煙突のように** エコ・ヌグロホ/デジタル/2分/2002年(インドネシア)

ボーダーレス トロマラマ / デジタル / 2分 / 2010年(インドネシア) アンロック ウーラン・スーヌー / デジタル / 5分 / 2012年(インドネシア) ブレット フィルマン・ウィディヤスマラ / 2014年 / デジタル / 4分 (インドネシア) パンダイ・ブシ: 雨よ怒るな ナスターシャ・アビゲイル/デジタル/4分/2016年(インドネシア) 選ばれた世代 アリエール・ビクター/デジタル/4分/2016年(インドネシア) Igra アリ・サトリア・ダルマ/デジタル/3分/2005年(インドネシア)

講演: 中心なき周縁 インドネシアの映像の現在におけるアニメーション実践(約70分) 講演者: リスキー・ラズアルディ ※日本語逐次通訳

		4/29 [fri]	4/30 [sat]	5/1 [sun]	5/2 [mon]	5/3 [tue]	5/4 [wed]	5/5 [thu]	5/6 [fri]
シアター・イメージフォーラム	11:00	M ミシェル・ ウエルベック 1作品92分	Q プロセッシング・ ランドスケープ 6作品89分	F 円環に漂う 9作品61分	見ることと見えないこと、 または見ないこと 6作品82分	N ヘルムート・ バーガー 1作品90分	G フィルムは奏でる 6作品92分	P 現代ベルギー・ ビデオ 傑作選 5作品71分	○ テラ・ヌリウス 1作品79分
	13:45	人 複製と継承 5作品89分	E 未来のための 痕跡 7作品78分	B 時空の連続体 2作品100分	▲ 私とあなたの 境界線 4作品90分	E 未来のための 痕跡 7作品78分	H ポスト映画の ための考古学 5作品99分	Q プロセッシング・ ランドスケープ 6作品89分	S パフォーミング・ ザ・セルフ 6作品72分
	16:15	ク テラ・ヌリウス 1作品79分	G フィルムは奏でる 6作品92分	H ポスト映画の ための考古学 5作品99分	人 複製と継承 5作品89分	見 見ることと見えないこと、 または見ないこと 6作品82分	▮ 私とあなたの 境界線 4作品90分	授賞式30分+ C 寺山修司を 揺り起こせ! 1作品90分	T ジャスト・イメージ 80分
	18:45	B 時空の連続体 2作品100分	P 現代ベルギー・ ビデオ傑作選 5作品71分	K 音楽が俺を ハードコアにした 3作品69分	C 寺山修司を 揺り起こせ! 1作品90分	F 円環に漂う 9作品61分	R フルックス・ フィルム 36作品122分	K 音楽が俺を ハードコアにした 3作品69分	U 暗いガラス越しに 8作品76分
	21:15	N ヘルムート・ バーガー 1作品90分	D 今日も順調 1作品116分	20:20~ L デイ・イズ・ダン 1作品169分 (終映23:10)	S パフォーミング・ ザ・セルフ 6作品72分	T ジャスト・イメージ 80分	U 暗いガラス越しに 8作品76分	20:20~ L デイ・イズ・ダン 1作品169分 (終映23:10)	M ミシェル・ ウエルベック 1作品92分

		4/29 [fri]	4/30 [sat]	5/1 [sun]	5/2 [mon]	5/3 [tue]	5/4 [wed]	5/5 [thu]	5/6 [fri]
イメージフォーラム・シネマテーク(3F「寺山修司」)	13:00	V2 アニマ・マギカ 10作品76分	V1 アニマ・ムンディ 5作品77分	V5 フィルムの フィジカリティ 3作品99分	V3 アイ・ショット・ミー 4作品77分	V9 ホーム・スイート・ ホーム 2作品78分	V8 "8"イズ・ア・ ビューティフル・ナンバー 5作品64分	V10 松前君の映画 1作品180分	V2 アニマ・マギカ 10作品76分
	16:00	V4 ロスト・アンド・ ファウンドの物語 3作品83分	V6 近さは遠さ 遠さは近さ 2作品76分	V8 "8"イズ・ア・ ビューティフル・ナンバー 5作品64分	V6 近さは遠さ 遠さは近さ 2作品76分	V1 アニマ・ムンディ 5作品77分	V7 ダンゴ・レッスン 3作品77分		W ANIME-ASEAN 1 9作品49分+ 講演70分
	19:00	V3 アイ・ショット・ミー 4作品77分	V7 <i>ダンゴ・レッスン</i> 3作品77分	V9 ホーム・スイート・ ホーム 2作品78分	V4 ロスト・アンド・ ファウンドの物語 3作品83分	V10 松前君の映画 1作品180分	V5 フィルムの フィジカリティ 3作品99分		X ANIME-ASEAN 2 12作品47分+ 講演70分

インスタレーション

30" IMAGE FORUM FESTIVAL イメージフォーラム・フェスティバル2016

ジャパン・トゥモロウ 一般公募部門

ニューフィルム・ジャパン 日本招待部門

複製と継承

4/29 13:45

沖縄戦体験者証言の継承が創作のベースである山城知佳子は、舞踏家・大野一雄の完 全コピーを試みる川口隆夫の創作を追うことで「伝える」ことの核心に触れようとする。オ ランダ国際アニメーション映画祭グランプリ受賞作『DARK MIXER』では現実の動きが不穏に複製され、『日々…』ではヒト型ロボットが玉音放送を音読する。戦争体験を集め続 ける『記憶のマチエール』、日本のグラフィック・アートをリードし続ける田名網敬一の新作 アニメーション。

DARK MIXER 岩崎宏俊/デジタル/5分/2014 創造の発端 -- アブダクション/子供-- 山城知佳子/デジタル/18分/2015 **日々 "hibi" AUG [2008-2015] 《天皇考》** 前田真二郎 / デジタル / 29分 / 2016 記憶のマチエール#8 <D-27>

ビジュアル・ブレインズ(風間正+大津はつね)/デジタル/30分/2016 笑う蜘蛛 田名網敬一/デジタル/カラー/7分/2016

時空の連続体

大木裕之は『游泳禁止』でIFF90審査員特別賞、寺嶋直里は『緑中』でIFF91大賞を受 賞、圧倒的なオリジナリティと美学でともに90年代以降の日本の実験映画を代表する作 家である。『レフトライトデザイア』は20歳で初制作した『正しい欲望』から20年、2004~ 05年の1年とその10年後、2014~15年の1年の映像をミックス。『宙ブラ女..』は作者 初となる、時にコメディ調のセルフ・ドキュメンタリー形式。実録(?)実験映画作家の日々。 レフトライトデザイア 大木裕之/デジタル/40分/2016

宙ブラ女モヤモヤ日記 寺嶋真里/デジタル/60分/2016

寺山修司を揺り起こせ! 1作品90分

5/2 18:45 5/5 16:15

4/30 21:15

かわなかのぶひろは、60年代初頭から長短100あまりの作品を手がけ、一貫して個人で 映像を作る意味を問い続けている。1983年に亡くなった寺山修司は今もなお"大いなる 質問"として人々を引きつけてやまない。今、"寺山修司を揺り起こせ!"とは?

断章-寺山修司を揺り起こせ かわなかのぶひろ/デジタル/90分/2016

今日も順調 大力拓哉、三浦崇志/デジタル/カラー/116分/2015

今日も順調

長回しで捉えられた荘厳な大自然を背景に、ミニマムなキャストと関西弁のゆるいトークが 味付けされた中編劇映画が「くだらなーい事から、大切な深ーい事まで入っていて、それが ユーモラスに語られて長い時間飽きさせない (しりあがり寿)と絶替される大力拓哉と 三浦崇志のコンビ。最新作は、ストーリーからも解放された、ゆるピュアな旅のスケッチ。

未来のための痕跡 7作品78分

4/30 16:15

5/1 16:15 5/4 13:45

幻想世界に福島原発事故を重ねたアニメーション『カケラ』と『木ノ花ノ咲クヤ森』、ランド スケーブの記憶を続いだ『in - land』、石原吉郎の同名詩を一文字ずつ粘土に刻印した 大藤信郎賞受賞作『水準原点』、和田淳のキャラクターと水尻自子の艶やかな動きに似 た心地よさがある『affordance』、IFF15上映作『千年燃え続ける炎と8分19秒前に消え た星』と合わせて「遠い未来を考える3部作」に位置づけられる永岡大輔の2作品を上映。

カケラ 辻直之/16mm/8分/2016 in - land 水野勝規/デジタル/11分/2016 水準原点 折笠良/デジタル/7分/2015…★ 木ノ花ノ咲クヤ森 村田朋泰/デジタル/11分/2015 affordance 野辺ハヤト/デジタル/18分/2015…★ もうひとつの穴 永岡大輔/デジタル/11分/2015 最後の観測者 永岡大輔/デジタル/12分/2015

円環に漂う

中西義久は自作ベーパー・クラフトの置換のみで、佐藤義尚はPC画面の静止画キャプ チャーのみで自在な動きを生み出す。動きのメカニズムを心得た両ベテランの職人芸、新 境地に達した清家美佳の『ふりだし』など多彩なアニメーション8作と、万城目純の"パフォ マティヴ・シリーズ"新作を紹介。『GYRØ』(IFF14優秀賞)に続き3作連続「ジャパン・トゥ モロウ」ノミネートとなった円香作品『愛のかかと』の圧倒的な完成度にも注目。 conslitruction 中西義久/デジタル/5分/2016

Two of us 田端志津子/デジタル/3分/2016 「Wo Of Us 回転添洋子/アンメル/3万/2016 何も見なくていい 伊藤圭吾/デジタル/3分/2015…★ えんえん 山中澪/デジタル/4分/2015…★ ka.o.n/a あなた.もしくは 何でもない 万城目純/デジタル/16分/2016 愛のかかと 円香/デジタル/10分/2016…★ Finder 佐藤義尚/デジタル/6分/2016 tuesday afternoon 林勇気/デジタル/6分/2015 ふりだし 清家美佳/デジタル/8分/2016

フィルムは奏でる

スーパー16で撮影された映像の余白部分が光学サウンドとして再生される『BLANK SPACE』、8ミリフィルムによる秩父・武甲山の前衛音楽ドキュメント『PYRAMID...』、国 会デモにもハロウィンの狂騒にも馴染めない作者の孤独がいびつなアニメーションとオリ ジナル・ソングを生んだ『マージナルマンのトーソー』、映画鑑賞の友であるポップコーンを 実験映画に連れ込んだ『POP70』、変幻自在でカラフルな『お母さんにないしょ』と『AGE OF OBSCURE.

BLANK SPACE 太田曜/16ミリ/5分/2016 **PYRAMID**-破壊の記憶の走馬灯 符久保伸/デジタル/50分/2015…★ マージナルマンのトーソー 川北玲/デジタル/23分/2016・・・★ POP 70 大島慶太郎/16ミリ/7分/2016 おかあさんにないしょ 冠木佐和子/デジタル/3分/2015…★ AGE OF OBSCURE 水江未来、小野ハナ/デジタル/4分/2015

ポスト映画のための考古学

七里圭による音の映画史『Music as film』は話題となった『映画としての音楽』(2014) の大幅改訂インターナショナル版。"映画フィルム考古学"の視点を獲得した奥山順市は、 なんと生唄活弁つきでの特別上映。萩原朔美は、映画における"左から右へ"の法則と自 身の病の奇妙な関連を探る。中島崇がリュミエールの時代に戻って制作したワンショット 無音の3分は、ブロータース『雨』(1969)へのトリビュート。『母よ、アニメを見よう』は映画 という存在の奇蹟をユーモラスに讃える。

Music as Film 七里圭/デジタル/54分/2016 生ヒルム裏 奥山順市/16ミリ/11分/2016 左からやってくるもの 萩原朔美/デジタル/20分/2016 ブロータースへの偽証 中島崇/デジタル/3分/2015 母よ、アニメを見よう 阿部舜/デジタル/11分/2015・・・★

私とあなたの境界線

5/2 13:45

ひとりの少女の名前が増殖しその存在が曖昧になる様を流麗なメタモルフォーゼで描くア ニメーション『まゆみ』と、ケネス・アンガー、マヤ・デレンといったアンダーグラウンド・シネマの 系譜を感じさせる実験映画『スキゾフレニア』、自らが育った児童養護施設の子供たちの その後に真正面から向き合う『チョコレートケーキと法隆寺』、デジタル・ネイティヴ世代の 新感覚アニメーション『私には未来がある』。谷口ちなみと大内りえ子は2年連続のノミ

まゆみ 谷口ちなみ/デジタル/6分/2016・・・★ スキゾフレニア 村岡由梨/デジタル/10分/2016…★ **チョコレートケーキと法隆寺** 向井啓太/デジタル/59分/2015…★ 私には未来がある 大内りえ子/デジタル/15分/2016…★

見ることと見えないこと、または見ないこと

長時間露光撮影によるライトペンティング・アニメーションを手がけるトーチカが鹿児島で墓

末志士を召還し、黒川芳朱は都市における時の移ろいを川の流れに見て、現在と30年前 の映像を対比させる。亡くした愛犬の視覚を偲ぶ『生態系21』、見ることの体験的なヴィ ジュアライズとも言える『知覚の部屋』、ジョナス・メカス的日記映画をハイブリッド化した 『快速急行…』。8ミリフィルムにとことん拘るほしのあきらは新チームを結成。 SAIGO トーチカ(モンノカズエ+ナガタタケシ)/デジタル/2分/2015

生態系 -21-大犬座 小池照男/デジタル/8分/2016 知覚の部屋 有川滋男/デジタル/16分/2016 都市と知覚のフィールドノート Vol.2 黒川芳朱/デジタル/20分/2016

闇景さんざめき 鈴木所長、ほしのあきら、スナミマコト(チームアナドルナ)/8ミリ/15分/2016 快速急行ガタゴトフィルム 野村建太/デジタル/21分/2016…★

1 インスタレーション

ひとつの映像の時間差を左右の眼の視差に変換することにより明瞭な立体感を得られる 独特の3D映像を発表して来た五島一浩。アルスエレクトロニカ2014受賞『SHADOW LAND』以来の新作3Dインスタレーションは「混乱」がテーマ、本来は被写体空間に存在 していなかった立体感を表現する試み。ミニチュアとそれを撮影した映像を同時に見せ、現 実と映像のギャップをユーモラスに呈示する伊藤隆介の"Realistic Virtuality"(現実的な 仮想性)シリーズ最新作は広大な宇宙をスケッチ。

BUMPY 五島一浩/2016/3Dビデオインスタレーション/12分(ループ) ※スタンド7(イメージフォーラムより徒歩30秒)にて展示 Realistic Virtuality (プラックホール[ミニ]) 伊藤隆介/2016/インスタレーション ※イメージフォーラム3F1専山修司」ロビーにて展示

ジャパン・トゥモロウ各賞および観客賞受賞式

5月5日(木)16:15~ *Cプログラム上映前

「ジャパン・トゥモロウ」大賞=1点 大賞楯、賞状、賞金30万円 「ジャパン・トゥモロウ」寺山修司賞=1点 賞状、賞金20万円 「ジャパン・トゥモロウ」優秀賞=3点 賞状、賞金10万円 観客賞=「ニュー・フィルム・ジャパン」および「ジャパン・トゥモロウ」から1点 賞状、賞品 ニューフィルム・インターナショナル 海外招待部門

音楽が俺をハードコアにした ポップ・カルチャー私史 3作品604 5/1 18:45 5/5 18:45

ノーザン・ソウルからレイヴまで、イギリスのクラブカルチャー・シーン最高のポートレートと称 されるファウンド・ビデオ作品『フィオルッチ・メイド・ミー・ハードコア』。ターナー賞作家マー ク・レッキーの最新作『ドリーム・イングリッシュ・キッド1964-1999』は、ティーンエイジャーの 頃体験したジョイ・ディビジョンのライブとオンライン上の映像をミックスし、自身の記憶と経 験の構成を試みる。失われたコンゴのシチュアシオニストのプロテスト・ソング再生を描き昨 年のベネチア・ビエンナーレで話題を呼んだ『アン・デュ・トロワ』と併映。

フィオルッチ・メイド・ミー・ハードコア マーク・レッキー/デジタル/11分/1999(イギリス) **アン・デュ・トロワ** ヴィンセント・ミーセン/デジタル/35分/2016(ベルギー **ドリーム・イングリッシュ・キッド1964-1999** マーク・レッキー/デジタル/23分/2015(イギリス)

マイク・ケリー デイ・イズ・ダン

吸血鬼、ゴスロリ少女、ヒルビリー女、パントマイム、悪魔たちがカーニバル的に集う破壊 的ミュージカル作品。アメリカ社会に潜むトラウマ、虐待、抑圧された記憶が、ポップ・カル チャーの引用を通じて照らし出される。マイク・ケリーが「社会的に認められた逸脱の儀式」

と見なしたアメリカの高校の課外活動にインスピレーションを受け制作した32幕の映像

デイ・イズ・ダン マイク・ケリー/デジタル/169分/2006-2009(アメリカ)

ミシェル・ウエルベック誘拐事件

2011年9月、『地図と領土』を刊行したばかりの作家ミシェル・ウエルベックが突如失踪し た。かねてから物議を醸していたイスラム教についての発言に刺激されたアルカイダに誘 拐されたのか? メディアは大騒ぎとなり、その行方について様々な憶測が飛び交った。ウ エルベックは失踪についてその後一切口をつぐんでいるが、その一方でこの映画が存在

ミシェル・ウエルベック誘拐事件 ギヨーム・ニクルー/デジタル/92分/2013(フランス)

俳優、ヘルムート・バーガー

4/29 21:15

かつてのルキノ・ヴィスコンティ映画のスター(『ルートヴィヒ』『地獄に堕ちた勇者ども』) で、一時代を築くセックス・シンボルだったヘルムート・バーガー。昔の思い出の品々に囲ま れウィーンのアパートで暗澹と孤独に暮らし、現在気にかけてくれるのは掃除のおばさんだ け。そこにドキュメンタリーのカメラが入り込み、監督と俳優は異様な関係性を構築し始め る…。ドキュメンタリーのルールを逸脱した、近年ない怪作。

俳優、ヘルムート・バーガー アンドレアス・ホルヴァート/デジタル/90分/2015(オーストリア) ※一部過激な暴力的・性的表現が含まれるため18歳未満の方の入場をお断りします

テラ・ヌリウス:ナショナリストになる方法 O

尖閣諸島の領有権を主張する中国・台湾・日本それぞれの国のナショナリストたちと当該 の島へ向かい、彼らとそれぞれの海上警察組織とのやり取りや、それぞれのグループの民 族主義的パフォーマンスを観察的に見つめるアメリカ人アーティスト。その過程では自身 が拘えるナショナリズム・イデオロギーについても、考察することとなる。今年のベルリン映 画祭でインスタレーションとして展示され話題を呼んだドキュメンタリー。

テラ・ヌリウス:ナショナリストになる方法 ジェームス・T・ホン/デジタル/79分/2015(アメリカ)

日がな夢見る 現代ベルギー・ビデオ傑作選

ベルギー・ブリュッセルを拠点に1989年から映像作品上映・配給・収集活動を行ってきたメ ディアセンターARGOS。ジャン=リュック・ゴダールの80年代のビデオ作品の上映から始ま り、その視野は映画館、TV、美術館に広がっている。ARGOSのアーカイブから、映画祭や 美術展などで領域横断的に活躍するベルギーのアーティストたちの最新作品を上映。 プログラム・キュレーション:イーヴェ・ステヴェンヘイデンス(ARGOSキュレーター)

パースは+6時間 ウェンディ・モリス/デジタル/3分/2013(ベルギー) 故郷への手紙 アン・ファン・ディエンデレン/デジタル/9分/2015(ベルギー) ホテル赤い靴 リサ・スピリアールト+クララ・スピリアールト/デジタル/15分/2013(ベルギー) **ナイトタイム** ハンス・オプ・デ・ベーク/デジタル/16分/2015(ベルギー) 流通 カトリン・フェルメイル/デジタル/28分/2014(ベルギー)

プロセッシング・ランドスケープ

我々が"風景"と言う時、それは地理的・絵画的・写真的・神話的・政治的・伝記的意味を持 ちうる。風景は我々を形づくると同時に、我々の自然に対する影響や社会政治状況を反 映したものである。風景を、そういった変化のフィールドとして捉えた最新の実験映画をドイ ツのインディベンデント・キュレーター、フィリップ・ヴィトマンがセレクション。 プログラム・キュレーション:フィリップ・ヴィトマン(映像作家/キュレーター、ラボ・ベルリン

AからA ヨハン・ラーフ/35ミリ(2D版上映)/5分/2011(オーストリア) 神の声 ベルント・リュッツェラー / デジタル/9分/2011(ドイツ) スリーピング・ディストリクト ティンネ・ゼナー / デジタル/12分/2014(デンマーク) 47番 ホセ・ミゲル・ビスカーヤ / デジタル/11分/2014(オランダ) 全ては無常、いくつかのものは変化する アナ・マルツィアーノ/デジタル/17分/2011(フランス) エイタスの消失 ポーリーヌ・ジュリエール/デジタル/35分/2014(スイス)

ダダ100年:フルックス・フィルム

ダダイズムと未来派の影響を受け、美術における既成の概念を<遊び>の感覚で軽々と 飛び越えようとした運動、フルクサス。その中心人物ジョージ・マチューナスによって集成さ れた37本の短編映画隼がフルックス・フィルムである。マチューナスはこのシリ-という概念自体も飛び越えようと考え、これらの作品はマルチ・プロ

ジェクションやインスタレーション、フリップ・ブックという形で展示するこ とも試みていた。ダダイズムのスイス・チューリッヒでの誕生から100年 を記念して、貴重な16ミリプリントで上映。映像作家ピップ・ショドロフ による解説あり。

フルックス・フィルム1: ゼン・フォー・フィルム ナム・ジュン・パイク/16ミリ/7分/1964(アメリカ) フルックス・フィルム2: 峡谷と巨岩のための呪文 ディック・ヒキンズ / 16ミリ / 1分 / 1966 (アメリカ) フルックス・フィルム3: エンド・アフター9 ジョージ・マチューナス / 16ミリ / 1分 / 1966 (アメリカ) フルックス・フィルム4: 顔のための消失する音楽 塩見允枝子/16ミリ/11分/1966(アメリカ) フルックス・フィルム5: ブリンク ジョン・カヴァナー/16ミリ/3分/1966(アメリカ) フルックス・フィルム6: 9分 ジェームス・リドル/16ミリ/9分/1966(アメリカ) フルックス・フィルム7: 10フィート ジョージ・マチューナス/16ミリ/28秒/1966(アメリカ) フルックス・フィルム8: 1000コマ ジョージ・マチューナス/16ミリ/42秒/1966(アメリカ)

フルックス・フィルム9: まばたき オノ・ヨーコ/16ミリ/1分/1966(アメリカ) フルックス・フィルム10: 入り口から出口へ ジョージ・ブレクト / 16ミリ/ 7分 / 1966 (アメリカ) フルックス・フィルム11: トレース22番 ロバート・ワッツ / 16ミリ/ 2分 / 1966 (アメリカ) フルックス・フィルム12: トレース23番 ロバート・ワッツ / 16ミリ / 3分 / 1966 (アメリカ)

フルックス・フィルム13: トレース24番 ロバート・ワッツ/16ミリ/2分/1966(アメリカ) **フルックス・フィルム14: ワン** オノ・ヨーコ/16ミリ/5分/1967(アメリカ) フルックス・フィルム15: まばたき オノ・ヨーコ/16ミリ/1分 **フルックス・フィルム16**: 4 オノ・ヨーコ/16ミリ/6分/1966(アメリカ) フルックス・フィルム17: 朝の5時 ビーター・ヴァンダビーク/16ミリ/5分/1966(アメリカ) フルックス・フィルム18: スモーキング ジョー・ジョーンズ/16ミリ/6分/1966(アメリカ)

フルックス・フィルム19: オーパス74バージョン2 エリック・アンダーセン/16ミリ/2分/1966(アメリカ) フルックス・フィルム20: artype ジョージ・マチューナス / 16ミリ / 4分 / 1966 (アメリカ) フルックス・フィルム22: シャウト ジェフ・パーキンス / 16ミリ / 2分 / 1966 (アメリカ) フルックス・フィルム23: 汝の頭の中の太陽 ヴォルフ・フォステル/16ミリ/6分/1966(アメリカ)フルックス・フィルム24: レディメイド アルバート・フィン/16ミリ/1分/1966(アメリカ) フルックス・フィルム25: 邪悪なようせい ジョージ・ランドウ/16ミリ/3分/1966(アメリカ) フルックス・フィルム26: シアーズのカタログ ポール・シャリッツ/16ミリ/1分/1965(アメリカ)

フルックス・フィルム27: 点1&3 ボール・シャリッツ / 16ミリ / 1分 / 1965(アメリカ) フルックス・フィルム28: 手首トリック、アンローリング・イベント ポール・シャリッツ/16ミリ/3分/1965(アメリカ) **フルックス・フィルム29: ワード・ムービー** ポール・シャリッツ/16ミリ/4分/1965(アメリカ) フルックス・フィルム30: ダンス アルバート・フィン/16ミリ/2分/1966(アメリカ) フルックス・フィルム31: ボリス・カー ジョン・ケイル/16ミリ/1分/1966(アメリカ)

フルックス・フィルム36: 無題 ビーター・ケネディ+マイク・パー/16ミリ/2分/1970(アメリカ) フルックス・フィルム37: 無題 ビーター・ケネディ+マイク・パー/16ミリ/2分/1970(アメリカ) フルックス・フィルム38: 私は見ない私は分からない私は話さない ベン・ヴォーティエ/16ミリ/7分/1966(アメリカ)

フルックス・フィルム39: ニース港を泳いで渡る ベン・ヴォーティエ/16ミリ/5分/1963(アメリカ) フルックス・フィルム40: 励む ベン・ヴォーティエ/16ミリ/2分/1969(アメリカ) **フルックス・フィルム41: 私を見れば充分です** ベン・ヴォーティエ/16ミリ/3分/1962(アメリカ)

ディス・イズ・ナウ ポストパンクのフィルムとビデオ

1980年代初頭のイギリスでは、美大生、クラバー、ニュー・ロマンティックやポストパンク・

で過激な表現を生み出していた。政治的な不透明さが混迷を深める中、若い映像作家た

-ンの人々が安価で入手しやすいビデオや8ミリフィルムといったメディアを使って詩的

ちはパンクから引き継いだDIY精神を駆使して既存のメディアに抵抗し、その後の表現に 大きな影響を与えた。その後30年間ほぼ上映されていなかった重要なポップカルチャーの 歴史がデジタル化によって甦る。 プログラム・キュレーション:ウィリアム・ファウラー(英国映画協会(BFI)アーカイブ担当)

パフォーミング・ザ・セルフ 6作品72分

パンクが提起したアイデンティティ、自我、身体の問い直し。アーティストたちは仮面や化

粧を利用し、自己の構築や表出に疑問を呈する。幻想的な実験映画と極彩色のポップな ビデオが奇妙に融合し、80年代の初頭にヴィジュアル・カルチャーがいかにラジカルに変

容したかが改めて見て取れる。 **モダン・イメージ** ジョン・メイブリー/8ミリ(デジタル版上映)/13分/1978(イギリス) **ソリチュード** ジョン・メイブリー/8ミリ(デジタル版上映)/13分/1981(イギリス) バンガロー・ディプレッション グレイソン・ペリー+ジェニファー・ビニー/8ミリ(デジタル版上映)/4分/1981(イギリス)

プライベート・ビュー ザ・ネオ・ナチュリスト/8ミリ(デジタル版上映)/7分/1981(イギリス) エコー&ザ・バニーメン:シャイン・ソー・ハード ジョン・スミス/16ミリ(デジタル版上映)/32分/1981(イギリス) アダム・アント:スタンド・アンド・デリヴァー マイク・マンスフィールド+アダム・アント/ビデオ/3分/1981(イギリス)

ジャスト・イメージ 映像作家の新しい世代がポストモダン社会の到来を告げる。そこでは映像のモラル、政

治、意味性が徹底的に問い直される。デレク・ジャーマンと映画を共同で作っていたジョン・ メイブリーは、スージー・スーとファッション・デザイナーのデヴィッド・ホラーをキャステイングし

野心的作品『奇跡の宮廷』をスーパー8で作りあげた。 奇跡の宮廷 ジョン・メイブリー、出演:スージー・スー/8ミリ(デジタル版上映)/44分/1982(イギリス) グローリー・ボーイズ ヴァンダ・カーター/8ミリ(デジタル版上映)/3分/1983(イギリス) テリトリーズ アイザック・ジュリアン/16ミリ(デジタル版上映)/24分/1984(イギリス)

サイキックTV:アンクリーン ケリス・ウィン・エヴァンス+ジョン・メイブリー/ビデオ/9分/1984(イギリス) ※一部過激な暴力的・性的表現が含まれるため18歳未満の方の入場をお断りします 暗いガラス越しに

て、見るものの感覚を組み替えようとした。インダストリアル・ミュージック・シーンと結びつい た過激で反逆的な表現が含まれるプログラム。 傷 ジル・ウェストウッド/8ミリ(デジタル版上映)/18分/1984(イギリス) ハルツ山脈への冬の旅 コーデリア・スワン/ビデオ/12分/1983(イギリス)

80年代の挑発的な映像作家たちは、独特なオカルト的感覚で映像を水晶玉や鏡に見立

リキッド・ビデオ マイケル・コスティフ/8ミリ(デジタル版上映)/10分/1983(イギリス) ザ・ブランクス 羽田明子/ビデオ/7分/1982(イギリス) 全でベニヤ、支え骨なし ホリー・ワーバートン/8ミリ(デジタル版上映) /5分/1980-84(イギリス) 23スキドゥー・ド.U.G.I. リチャード・ヘスロップ/ビデオ/5分/1983(イギリス) グレイン/花/宝石 ジェニファー・ビニー/83リ(デジタル版上映)/3分/1985(イギリス) リリカル・ダウト ジュディス・ゴダード/ビデオ/16分/1984(イギリス) ※一部過激な暴力的・性的表現が含まれるため18歳未満の方の入場をお断りします

特集: ユニーク・エンカウンターズ イメージフォーラム・フェスティバル30回記念回顧展

V1 555 V10

◎イメージフォーラム・シネマテーク(3F「寺山修司」)で上映

1987年にスタートしたイメージフォーラム・フェスティバルは今年で30回目を迎える。公募 で行なわれるコンペティション部門の受賞作を中心にセレクトし、その30年を振り返る。個 人の手による映像表現は、消費として片付けることの出来ない唯一的な出会いを観る者 にもたらす。その遭遇は見るものへのインスピレーションであり、他者というさらなる新たなる 世界に没入するための扉なのだ。貴重な8ミリ・フィルム作品のほとんどをオリジナル原版 にて上映。作家来場Q&Aも開催予定!

プログラム・キュレーション: 澤隆志(キュレーター)+山下宏洋(イメージフォーラム・フェス ティバル・ディレクター)

アニメーション1 アニマ・ムンディ 世界の記述とその筆致

ひと目でそれとわかる流麗な線と独特なナラティブにより日本を代表する短編アニメーショ ン作家となった山村浩二と黒坂圭太。IFFでは初期の実験的な作品が受賞している。そ の成果は美術大学や映画祭を通じて次世代の作家に継承され、彼らはデジタル制作とい う新しい筆を得つつ、強烈な個性が世界のアニメーション映画祭で注目される事となった。

ひゃっかずかん 山村浩二/16ミリ(デジタル版上映)/12分/1989 2つの旅とコーヒー 水本博之/デジタル/17分/2004 診察室 大山慶/デジタル/9分/2005 鼻の日 和田淳/デジタル/10分/2005

変形作品第5番<レンブラントの主題による変形解体と再構成> 黒坂圭太/8ミリ(デジタル版上映)/29分/1986

アニメーション2 アニマ・マギカ 世界の知覚(実は錯覚)

ヴォードヴィルの演し物から生まれた世界初のアニメーション映画『愉快な百面相』 (ジェームス・ステュアート・ブラックトン)から110年。アニメーションは変わらず我々の視覚にショックを与え続けている。『SPOTS』が示した知覚のミスディレクションは今でも色あせ ない。2D/3D、位置合わせによる相対的な動き、ナラティブとイメージの遊戯など、世界を 驚かせ続ける「動き」を問う映像。

SPOTS 戸刈臣哉/8ミリ/6分/1989 間男 芹沢洋一郎/8ミリ/6分/1989 roundscape mix 中西義久/デジタル/5分/1997 部屋/形態 石田尚志/16ミリ/7分/1999 SLIDE 佐藤義尚/デジタル/7分/1999 three minutes out 田端志津子/8ミリ/3分/2000 hierophanie 大門未希生/デジタル/9分/2002 TEXTISM 平林勇/デジタル/11分/2003 z reactor 五島一浩/デジタル/11分/2004 KAIZER 田中廣太郎/デジタル/11分/2006

アイ・ショット・ミー 90年代女性監督の時代 **V3**

岡崎京子が「開かれたうすく明るい絶望といったようなものが36分のフィルムの中にキラ キラつまって」いると絶賛した『みみのなかのみず』をはじめ、90年代に女性監督たちが生 みだした数多くの傑作映画からのセレクション。彼女たちはしばしば女性の肉体を題材と し、"見る自分"と"見られる自分"を拮抗させ性別論的な定型に挑戦した。その試みは現在 にどう共鳴しているのか?

みみのなかのみず 歌川恵子/8ミリ/36分/1994 眠る花 小口詩子/16ミリ/7分/1991 あながちまちがっているともいえない空 才木浩美/8ミリ/18分/1996 桃色ベビーオイル 和田淳子/8ミリ/16分/1995

ロスト・アンド・ファウンドの物語

4/29 16:00

おばあさんの印象的な語りから父探しへの旅が始まる『につつまれて』。劇的な物語と対 照的な日常的風景のショットに美が宿る。大学の同級生「福田さん」の日々の小さな出来 事を積み重ねて、ドキュドラマのような不思議な親近感を醸成する宇田敦子の『福田さん』 に見る新たなストーリーテリングの可能性。物語は見つけられ、語られる。 につつまれて 河瀬直美/16ミリ/40分/1992

ひととき-2002年5月15日— 佐竹真紀/デジタル/3分/2003 福田さん 宇田敦子/デジタル/40分/1998

フィルムのフィジカリティ

フィルムは物体であり身体でもある。フィルムの動きをダンスとして捉え、写し込まれた風景 をダンサーにしてしまった特異的作品『MONGOLIAN PATY』。「言葉で汚れた薄汚い映 像を破り捨てたいという衝動の結果」(鈴木志郎康)としての玉野真一の作品『こうそく坊 主』。フィルムに毛を貼ってフィルムの物質性に言及しつつ既成のアートの概念と戯れる メタ・フィルム『毛髪歌劇』。いずれの作品も真剣さとユーモアが紙一重のバランスで共存 する魅力に溢れている。

MONGOLIAN PATY 万城目純/8ミリ/24分/1996 こうそく坊主 玉野真一/8ミリ/11分/2002 毛髪歌劇 帯谷有理/8ミリ/64分/1992

近さは遠さ 遠さは近さ 戦略としてのカメラ

カメラを使って距離を縮めたい、相手をフィルムに収めたい。追いつめた被写体、その先で 得られるものは何なのか。「レンズを交換して人間との距離を縮めてゆく」(細野晴臣)井 口昇のひたむきさに圧倒される『わびしゃび』、カメラを利用して「見られるものとしての女 性」の立場を見事なまでに転倒し、新しい"欲望の眼差し"を獲得した大賞受賞作家・長屋 美保の『ハル』を上映。

わびしゃび 井口昇/8ミリ/20分/1989 ハル 長屋美保/8ミリ/56分/1995

ダンゴ・レッスン 緊張・接触・緩和 3作品77分

映画のルール、社会のルール、性的意味付けからの脱出を試みる肉体の持つ強烈なヴィ ジョン。無防備な裸体は何から離れ、何に寄り添い、どこで叫び、誰と抱き合い、何人で マッタリするんだろうか…。肉体を際立たせる深い闇は映画館体験でこそ際立つ。また、ば か騒ぎの歓声や動物の発する野生の音などを堪能するサウンドコンシャスな作品群ともい

行き暮れども待ち明かず 齋藤ユキエ/16ミリ/22分/1994 強制送還 猿山典宏/8ミリ(デジタル版上映)/3分/1995 にくだんご 神長恒一/ビデオ/52分/1996

"8"イズ・ア・ビューティフル・ナンバー

主に家庭用小型メディアとして世に出てきた8ミリフィルムのポテンシャルを最大限に活か した作品群。時代やコンテクストが変わってもその儚さを伴った美しさは色褪せない。『連 続四辺形』『人のかたち』は構造と叙情の出会い。『チケット売り場の櫻井さん』『白い塔 は時を刻む』の突き刺さるような視線。『しょわしょわ』のしょわしょわ… 囁き声のようなメ ディアに淫する時間。

連続四辺形 原田一平/8ミリ/13分/1987 しょわしょわ 黒川通子/8ミリ/1分/1996 チケット売り場の櫻井さん 金東薫/デジタル/6分/2009 人のかたち 能瀬大助/8ミリ/20分/1998 白い塔は時を刻む 森史武/8ミリ/24分/1998

V9 ホーム・スイート・ホーム

2002年に受賞した2作品。いずれも家族をテーマとしている。『HOME』にみられるよんど ころない家族の関係を変えるために映画を作る、という試みは悲愴ではあるが新しいアブ ローチだった。つまり映画のために家族を撮るのではなく、家族のためにカメラが介入する (この場合武器というより盾として)リアリティがあった。フィルムの一コマに引き籠もること に徹して個人映画のスタイルを一歩拡張する宮川作品の儀礼的な回転ショットにも注目。 君の1秒は僕が決める 宮川真一/8ミリ/14分/2001 HOME 小林貴裕/デジタル/64分/2001

もっと光を 大木裕之

5/3 19:00

4/30 19:00

1作品180分

IFF90で『遊泳禁止』が受賞し「ランボーの末裔」と絶賛された大木裕之の30年近くに渡 る「松前君シリーズ」の原点。大学の建築学科の卒業設計の映画化で建築と映像の横断を試みた3時間の野心的大作である。「重力の働くこの地上の建築/人間の生活の設 計に時間/歴史/意識/記憶/霊の次元を「松前君」というフィクションの個人の視点で現 した〈卒業設計〉「松前君の日記帳」。その翌年、それが映像というメディアを得ての〈映

松前君の映画 大木裕之/8ミリ/180分/1989

ANIME-ASEAN 日本ツアー上映プログラム

◎イメージフォーラム・シネマテーク(3F「寺山修司」)で上映

共催:ANIME-ASEAN(クー、コーズサッチ、ニューディアー)

ASIAcenter

助成:国際交流基金アジアセンター

ANIME-ASEAN 1 残酷までに率直: 5/6 16:00 シンガポール・アニメーションの新しい風 9作品49分+講演70分

「ANIME-ASEAN」による、日本ではいまだに全貌が見えない東南アジアのインディペン デント・アニメーションを紹介する特別プログラム。シンガポールの今後を担う若い才能2名 を招聘し、講演付きで、近年の秀作を一望する。 プログラム・キュレーション:タン・ウェイ・キョン+土居伸彰(アニメーション研究者、ニュー

日本と東南アジアのインディペンデント・アニメーションの交流を図るプロジェクト

ディアー代表) ピフスキン タン・ウェイ・キョン/ビデオ/5分/2014(シンガポール) グレート・エスケーブ タン・ウェイ・キョン / ビデオ / 6分 / 2015(シンガポール) 142B号棟の虎 ヘンリー・チュワン+ハリー・チュワン / ビデオ / 11分 / 2015(シンガポール) 最後の一滴 シュリニバス・バクタ/ビデオ/6分/2000(シンガポール) 孤独の5つの影 アン・チィン・ション/ビデオ/9分/2015(シンガポール) 世界の見方 ジェロルド・チョン/ビデオ/4分/2015(シンガポール) **ダウンタウン** カピー・イーパック/ビデオ/2分/2013(シンガポール)

スリー・ザ・ピーフッド カピー・イーパック/ビデオ/4分/2015(シンガポール) 講演: シンガポール・アニメーションの今(約70分) 登壇者:タン・ウェイ・キョン、カピー・イーパック ※日本語逐次通訳

ブガワン・チプトニン

ANIME-ASEAN 2 マージナル・シークエンス:

オブセッション カピー・イーパック/ビデオ/2分/2013(シンガポール)

ゴトット・プラコサと現代インドネシア・アニメーション 12作品47分+講演70分 「ANIME-ASEAN | 特別プログラム2は、インドネシアのアニメーションにフォーカス。知ら れざる巨匠ゴトット・プラコサの成果と現代インドネシアの若き才能を、プラコサの残した キーワード「周縁」をテーマに一挙に紹介。講演では、プラコサ作品のアーカイヴィングも

プログラム・キュレーション:リスキー・ラズアルディ(アーティスト、ラボ・ラバ・ラバ メン **絶対的な禅** ゴトット・プラコサ/16ミリ(デジタル上映)/10分/1983(インドネシア) Non KB ゴトット・プラコサ/16ミリ(デジタル上映)/2分/1978(インドネシア) 自画像 ゴトット・プラコサ/16ミリ(デジタル上映)/3分/1982(インドネシア)

手掛けるアーティストが、現在のインドネシアの映像実践の実情を伝える。

__ ゴトット・プラコサ/16ミリ(デジタル上映)/5分/1976-2008年(インドネシア) クビス(フィリップ・グラスのために) ゴトット・プラコサ/16ミリ(デジタル上映)/3分/1978年(インドネシア) ロトット・ノフコッ / 10ミッ(アンテルエーター/ フル 煙突のように エコ・ヌグロホ / デジタル / 2分 / 2002年 (インドネシア) ボーダーレス トロマラマ / デジタル / 2分 / 2010年 (インドネシア) アンロック ウーラン・スーヌー/デジタル/5分/2012年(インドネシア

パンダイ・ブシ: 雨よ怒るな ナスターシャ・アビゲイル/デジタル/4分/2016年(インドネシア) 選ばれた世代 アリエール・ビクター/デジタル/4分/2016年(インドネシア) Igra アリ・サトリア・ダルマ/デジタル/3分/2005年(インドネシア) 講演:中心なき周縁 インドネシアの映像の現在におけるアニメーション実践(約70分) 講演者: リスキー・ラズアルディ

プレット フィルマン・ウィディヤスマラ/2014年/デジタル/4分(インドネシア)

4/29 [fri] 4/30 [sat] 5/1 [sun] 5/2 [mon] 5/3 [tue] 5/4 [wed] 5/5 [thu] 5/6 [fri] 0 Q Ν G 11:00 ミシェル・ プロセッシング・ 円環に漂う 見ることと見えないこと、 ヘルムート・ フィルムは奏でる 現代ベルギー・ テラ・ヌリウス ウエルベック ランドスケープ 9作品61分 または見ないこと バーガー 6作品92分 ビデオ傑作選 1作品79分 1作品92分 1作品90分 6作品89分 6作品82分 5作品71分 Е S В Q A н 13:45 複製と継承 未来のための 時空の連続体 私とあなたの 未来のための ポスト映画の パフォーミング プロセッシング・ 境界線 ための考古学 ランドスケーフ ザ・セルフ 5作品89分 痕跡 2作品100分 痕跡 タ 7作品78分 4作品90分 7作品78分 授賞式30分十 Т 0 G Н Α 16:15 テラ・ヌリウス フィルムは奏でる ポスト映画の 複製と継承 見ることと見えないこと、 私とあなたの ジャスト・イメージ 寺山修司を 1作品79分 6作品92分 ための考古学 または見ないこと 境界線 5作品89分 80分 揺り起こせ! 5作品99分 6作品82分 4作品90分 1作品90分 ラ В P C F R 音楽が俺を 音楽が俺を ム 18:45 時空の連続体 現代ベルギー・ 寺山修司を 円環に漂う フルックス・ 暗いガラス越しに ードコアにした ードコアにした ビデオ傑作選 揺り起こせ! 2作品100分 9作品61分 フィルム 8作品76分 3作品69分 3作品69分 36作品122分 5作品71分 20:20~ 20:20~ D T U Ν S M L 21:15 ヘルムート・ 今日も順調 デイ・イズ・ダン パフォーミング・ ジャスト・イメージ 暗いガラス越しに デイ・イズ・ダン ミシェル・ バーガー 1作品116分 1作品169分 ザ・セルフ 80分 8作品76分 1作品169分 ウエルベック 1作品90分 1作品92分 (終映23:10) (終映23:10) 6作品72分

		4/29 [fri]	4/30 [sat]	5/1 [sun]	5/2 [mon]	5/3 [tue]	5/4 [wed]	5/5 [thu]	5/6 [fri]
イメージフ3	13:00	V2 アニマ・マギカ 10作品76分	V1 アニマ・ムンディ 5作品77分	V5 フィルムの フィジカリティ 3作品99分	V3 アイ・ショット・ミー 4作品77分	V9 ホーム・スイート・ ホーム 2作品78分	V8 "8"イズ・ア・ ビューティフル・ナンバー 5作品64分	V10 松前君の映画 1作品180分	V2 アニマ・マギカ 10作品76分
フォーラム・シネー	16:00	V4 ロスト・アンド・ ファウンドの物語 3作品83分	V6 近さは遠さ 遠さは近さ 2作品76分	V8 "8"イズ・ア・ビューティフル・ナンバー 5作品64分	V6 近さは遠さ 遠さは近さ 2作品76分	V1 アニマ・ムンディ 5作品77分	V7 ダンゴ・レッスン 3作品77分		W ANIME-ASEAN 1 9作品49分+ 講演70分
ネマテーク	19:00	V3 アイ・ショット・ミー 4作品77分	V7 ダンゴ・レッスン 3作品77分	V9 ホーム・スイート・ ホーム 2作品78分	V4 ロスト・アンド・ ファウンドの物語 3作品83分	V10 松前君の映画 1作品180分	V5 フィルムの フィジカリティ 3作品99分		X ANIME-ASEAN 2 12作品47分十 講演70分

インスタレーション

◎スタンド7(東京都渋谷区渋谷2-8-11,1F) 4/29~5/5 連日16:00~19:00 五島一浩作品「BUMPY」

◎イメージフォーラム3F「寺山修司」ロビー 4/29~5/5 連日10:30~21:15(※5/5は13:00まで) 伊藤隆介作品『Realistic Virtuality (ブラックホール [ミニ])』